



農業土木

所属 千葉農業事務所基盤整備課

入庁年 2012年

異動歴 2012年 印旛農業事務所
2015年 海匝農業事務所
2017年 農林水産部耕地課
2021年 香取農業事務所
2023年 千葉農業事務所基盤整備課

1 仕事の内容は？

農業土木職が担当する農業農村整備事業は、農地の大区画化・汎用化、畑地かんがい施設の整備等の農地整備事業、水路、ダム、機場の整備等の農業水利事業、農地の湛水防止、ため池の改修等の農地防災事業など、非常に多岐にわたっています。現在、私は農地整備事業の新規立ち上げを担当しています。近年、農家の方々の高齢化や減少が問題となっている中で、担い手が営農しやすい農業生産の基盤を整備することで、地域の農業を守り、農村環境の活性化にも繋げる仕事です。地域の将来を見据えながら、地元農家や関係機関と協力して計画を立てています。

2 志望理由は？

千葉県出身ではありませんが、学生時代にゼミの農村調査で千葉県を訪れ、農業関係者から米や野菜、畜産物などの高品質な農産物についてお話を伺いました。農業に誇りを持つ方々の姿を見て魅力を感じ、志望しました。

3 仕事のやりがいは？

工事が完了し、地元の農家さんから「田んぼが広くなって使いやすくなった」「工事をやってよかった」と言われたときは本当に嬉しかったです。調整が大変でも、誰のためかを実感でき、その笑顔を見られることがやりがいです。

4 印象に残った仕事は？

田んぼの大区画化を行う工事が完了した後に、地図アプリで確認した際、工事後の区画が反映されていたときは嬉しかったです。工事の成果が目に見える形で残り、これまでの努力が実を結んだと感じ、感慨深かったです。

5 県職員として働くことで発見できた千葉県の新しい魅力は？

定期的な人事異動により、県内の様々な地域の農業事務所等に配属になります。私も既に複数の事務所を経験しましたが、地域によって様々な名産品や観光スポットがあり、地元の方々の人柄も微妙に違ったりして面白いと思いました。農村や都市、海や山といった、様々な特色がある千葉県ならではの魅力だと思います。

6 職場の雰囲気は？

千葉農業事務所は独立庁舎で2箇所に分かれています。私が勤務している庁舎は基盤整備課と総務課の2つの課のみで、比較的人数も少なく、上司や後輩とも気軽に話しやすい非常にアットホームな雰囲気です。

7 休日や退庁後の過ごし方は？

休日は、県内外の観光地巡りなどをしてリフレッシュしています。退庁後は同僚と食事に行ったり、最近は健康維持のためにランニングを始めました。

8 一日のスケジュール

- 8:30 ● 出勤 メール確認
- 9:00 ● スケジュール調整、調査物対応
- 10:00 ● コンサルタントと事業計画業務に関する打合せ
- 12:00 ● 昼休憩
- 13:00 ● 地元農家への事業計画説明会
- 16:00 ● 説明会議事録の作成
- 17:15 ● 退庁

